

第2期島根創生計画の策定についてなど活発に議論

令和6年7月の大雨による被害対策ほか約200億円の補正予算案を可決

島根県議会9月定例会が9月10日から10月9日まで30日間開催されました。冒頭、中島議長は8月20日に亡くなった溝口善兵衛前知事への哀悼の意を表しました。次に、県道の崩落により出雲市日御崎地区が一時孤立状態となったことを受け、執行部とともに半島部の防災対策に努力していく考えを述べました。また地方鉄道の維持・確保対策、中小企業や農林水産業の経営支援、地方への財政支援等を国

急速な人口減少が進む中、島根県の将来像をどのように考えるのか

代表質問

【知事】生活機能の維持、確保に取り組みたい。また、愛着と誇りをもつ笑顔で暮らせる「島根の暮らし」を次世代へ引き継いでいく。

【答へ】県内のどこにいても県民生活に支障をきたさない医療や教育等の基本的なサービスを確保する。島根創生に全力を注いでいく。



知事 石見 隆之

9月定例会で可決等された議案

- ### 知事提出議案(30件)
- ◇予算案(18件)
 - ▽令和6年度島根県一般会計補正予算
 - ▽その他17件
 - ◇条例案(5件)
 - ▽島根県産業廃棄物減量税条例
 - ▽その他4件
 - ◇一般事件案(7件)
 - ▽公立大学法人島根県立大学中期目標について
 - ▽その他6件

議員提出議案(2件)

- ◇意見書(2件)
 - ▽防災・減災、国土強靱化を含む地方の社会資本整備の推進を求める意見書
 - ▽子どもたちの豊かな学びを保障するための取組を求める意見書
- ※意見書の全文は、島根県議会ホームページで見ることができます。
<https://www.pref.shimane.lg.jp/gikai/>

9月補正予算の概要

- 公共事業 17億5,400万円
 - ・令和6年7月大雨による被害対策に伴う補正等
 - 日御碕地区宿泊・観光施設等の需要喚起促進事業 6,000万円
 - ・令和6年7月大雨による被害を受けた日御碕地区の観光需要の回復に向けた対策
 - その他
 - ・飼料価格高騰対策
 - ・介護テクノロジー定着支援事業
 - ・未来へ引き継ぐ石見銀山保全事業等
- 9月補正後の一般会計予算額は4,821億円となります。

人口減少に対する施策は、石見地域への配慮が必要と考える

【知事】石見地域の振興は県政の重要課題。今後より一層、石見地域の活性化につながるような取組を進めていく。

一般質問

【問】人口減少が進む中で、子育て世代の増加や高齢者の増加など、さまざまな課題が生じている。県民生活に支障をきたさない医療や教育等の基本的なサービスを確保する。島根創生に全力を注いでいく。

【答へ】県内のどこにいても県民生活に支障をきたさない医療や教育等の基本的なサービスを確保する。島根創生に全力を注いでいく。

【問】島根創生計画の策定について、具体的な施策を教えてください。

【答へ】島根創生計画は、島根県の将来像を明らかにし、具体的な施策を定めること。まずは、生活機能の維持・確保に重点を置き、地域活性化を図っていく。

【問】子育て世代の増加に伴い、保育施設や児童館の整備が必要とされている。県はどのように対応していくのか。

【答へ】子育て世代の増加に伴い、保育施設や児童館の整備が必要とされている。県はどのように対応していくのか。

【問】高齢者の増加に伴い、介護施設や介護サービスの充実が必要とされている。県はどのように対応していくのか。

【答へ】高齢者の増加に伴い、介護施設や介護サービスの充実が必要とされている。県はどのように対応していくのか。

一問一答

【問】島根県の人口減少が深刻化している。県はどのように対応していくのか。

【答へ】島根県の人口減少が深刻化している。県はどのように対応していくのか。

【問】子育て世代の増加に伴い、保育施設や児童館の整備が必要とされている。県はどのように対応していくのか。

【答へ】子育て世代の増加に伴い、保育施設や児童館の整備が必要とされている。県はどのように対応していくのか。

介護が必要な家族を抱える従業員が働きやすい職場づくりを

【知事】子育てしやすい職場づくりや奨励金の支援対象に、介護しやすい職場づくりの要素を追加していくことを検討していきたい。

【問】介護が必要な家族を抱える従業員が働きやすい職場づくりを。県はどのように対応していくのか。

【答へ】介護が必要な家族を抱える従業員が働きやすい職場づくりを。県はどのように対応していくのか。

【問】子育てしやすい職場づくりや奨励金の支援対象に、介護しやすい職場づくりの要素を追加していくことを検討していきたい。

【答へ】子育てしやすい職場づくりや奨励金の支援対象に、介護しやすい職場づくりの要素を追加していくことを検討していきたい。